



御影北だより

令和2年度 12月号

神戸市立御影北小学校

<http://www2.kobe-c.ed.jp/mkk-es>

今年は、例年に比べ、少し暖かく感じていましたが、数日前から急に朝夕の冷え込みが強くなり、冬がぐんと近づいてきたように感じます。寒さと共に、感染症の流行が心配される季節でもあります。学校では、マスクの着用・事前事後の手洗い・換気などを今後も徹底していきたいと思えます。

2学期は、例年であれば、大きな学校行事が、たくさんあり、子供たちにとってもまた教職員にとっても、大変ではありますが、大きく成長するチャンスでもありました。今年は、例年に比べて、コロナウイルス感染拡大防止のため、そして、学習時間を確保するために、学校行事を大幅に縮小しました。音楽会は、クラス単位で合奏を行う「音楽学習発表会」に、自然学校も4泊5日から2泊3日へ、校外学習も半減しています。その分、落ち着いて学校生活が送れるよう日々の授業に力を入れてきました。また、小学校においては、新学習指導要領に基づく新しい教育がスタートする年でもありました。高学年の週2コマの教科「英語」をはじめ、プログラミング教育などもスタートしています。4年間にも及ぶ校舎改築工事のための運動場の狭小状態はもとより、コロナ感染対策で、普段とは違う学校生活を送っており、子供たちにとって、ストレスのたまりやすい環境にあったと思えます。それでも、御影北小学校の子供たちは、明るく元気にまた、落ち着いた学校生活を送っています。

これから学期末に向けて、小学校では、今年度の反省をすると共に、新年度の計画を立てていきます。十分に検証し、今年度の取組の良さも生かしながら、子供たちにとって最善の教育環境となるよう努力してまいりますので、今年度の学校の取組や子供たちの学校生活についてご意見がありましたら、保護者アンケートなどを通して、お伝えいただければと思えます。いただいたご意見も含め、来年度に生かしていければと考えています。

8月から始まり、例年より長かった2学期も残すところあと僅かとなりました。これまで頑張ってきたことを、振り返ると同時に、新年に向け、新たな目標を立てる大切な時期でもあります。子供たちの頑張りをねぎらうと共に、復習などをしっかり行い、今後の成長につながるよう全職員で一人一人をしっかりとサポートしていきたいです。ご家庭でも、励ましていただきますようよろしくお願いいたします。

なお、日々の子供たちの様子につきましては、御影北小学校ホームページにアップしておりますので、お時間があるときにご覧ください。

地域・保護者の皆様ありがとうございます！！

先月5日(木)6日(金)は、音楽学習発表会を行いました。職員の人出が少ない中、PTAの方々のご協力により、無事行うことができました。21日(土)は、青少協御影北支部の皆様が主催の「秋のお楽しみ会」が、本校アリーナで行われました。校区内にある御影高校の吹奏楽部のみなさんの楽しい演奏を子供たちと一緒に聞きました。とても楽しいひと時でした。また、23日(月)には、御影北地域の防災訓練も行われました。例年なら、炊き出しを行う等して、子供たちも参加していますが、今回はコロナ対応のため、放水活動と消火器訓練・簡易担架の作成をされていました。

このように、地域の皆様・保護者の皆様の支援により御影北小学校は運営できています。今後も地域や保護者の皆様と力を合わせて子供たちの成長を支えていきたいです。

校長 長谷川 秀治